

2018年3月5日

報道関係各位
プレスリリース

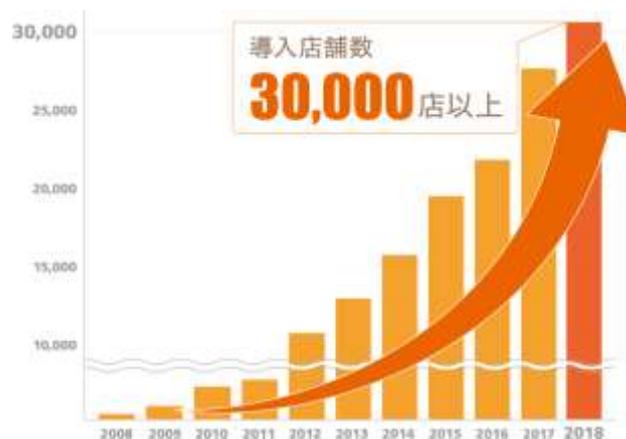
株式会社ネクスウェイ
株式会社ドリーム・アーツ

『店舗matic/ Shopらん』の導入店舗数が30,000店舗を突破 ～チェーンストア企業の“体に馴染む”使いやすさで40万人が利用～

TISインテックグループの株式会社ネクスウェイ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中宏昌、以下 ネクスウェイ)と、株式会社ドリーム・アーツ(東京都渋谷区、代表取締役社長:山本孝昭、以下 ドリーム・アーツ)は、多店舗運営を革新するクラウドサービス『店舗matic(テンポマティック)』および『Shopらん®(ショッピングラン)』の導入店舗数が両ブランド合わせて30,000店舗、利用ユーザー40万人を突破したことを発表します。

ネクスウェイは2008年より、ドリーム・アーツが開発する「ShopRunソフトウェアモジュール」を使い、『店舗matic』ブランドでサービスを共同で提供しています。

両社は、サービスをより多くの方に知っていただくために第34回流通情報システム総合展「リテールテック JAPAN2018」(開催日:2018年3月6日(火)～9日(金)、場所:東京国際展示場「東京ビッグサイト」)に出展します。



※『店舗matic』、『Shopらん』合同 2018年3月現在

■30,000店舗のノウハウを集約、現場に根ざした競争力のあるお店づくりを実現

多店舗運営支援クラウドサービス『Shopらん/店舗matic』は、2007年に、株式会社ドリーム・アーツが基盤モジュールを開発したことで誕生しました。お客さまにご支持をいただきながら、株式会社イオンフォレスト(THE BODY SHOP)、KDDI株式会社(auショップ)、トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社、株式会社アダストリア、RIZAPグループ株式会社と徐々に導入店舗数を拡大し、この度『Shopらん/店舗matic』の導入店舗数30,000店舗、利用ユーザー40万人を突破しました。

『Shopらん/店舗matic』は、“情報過多”“オペレーションの混乱”“現場が見えない”といった本部と店舗のコミュニケーションに起因する問題に取り組み、アパレル、雑貨、スーパー、飲食店など様々な業種のノウハウをベストプラクティスとして集約し、さらに洗練し、サービスとして『Shopらん/店舗matic』に反映させています。また、全世界で利用中のお客さまのために、多言語、タイムゾーンなどの国際化対応に加え、1万店舗を超える大規模チェーンストア企業の利用にも耐えられる信頼性・安定性を確保しています。さらに外出先や店舗でモバイル端末を使いたいというお客さまの声にお応えしてIPアドレス制限や2段階

認証などの堅牢なセキュリティを備えています。

今後もネクスウェイとドリーム・アーツは、日本を代表するリーディングカンパニーをはじめ、多様な業種のニーズを把握した本部・店舗間のコミュニケーション改革を実現し、店舗スタッフの接客時間を創出することで、より魅力・収益力・競争力のある店舗づくりに貢献し、2020年度での導入店舗数50,000店舗到達を目指します。

■導入30,000店舗突破に際して

『チェーンストア研究会*』ユーザー企業代表 兼

RIZAPグループ株式会社 取締役 事業基盤本部 本部長 岡田章二氏は、次のように述べています。

「この度は『Shopらん/店舗matic』導入、30,000店舗達成、誠にありがとうございます。

さまざまなチェーンストアの交流を目的に、ドリーム・アーツ社とユーザー企業で立ち上げている「チェーンストア研究会」の代表として大変嬉しく思います。『Shopらん/店舗matic』は、チェーンストアにおける様々な環境変化に柔軟に対応しており、前職から現在に至るまで、無くてはならないサービスになっています。「働き方改革」という言葉が世を賑わせるようになってしばらく経ちますが、このサービスにはチェーンストアの働き方を大きく変えるための要素が多く詰まっています。本部と店舗を繋ぐコミュニケーションに特化しているのも、チェーンストアの方であればすぐに体に馴染む使いやすさも大きな魅力です。今後も多くのチェーンストアに採用いただくことで、我々のビジネスに新たな気付きをもらえるよう、サービスがさらに洗練されることを期待しています」

*ドリーム・アーツが主催する本研究会は、サービスの一環として『Shopらん/店舗matic』ユーザーのお役に立てるチェーンストア業界の最新情報を提供することを目的として開催しています。

■様々なユーザー企業の導入事例を公開しています

【店舗matic導入事例】 <http://www.nexway.co.jp/4103/case/>

【Shopらん導入事例】 <https://shoprun.jp/cases>

■『Shopらん/店舗matic』を体験する絶好の機会

2018年3月6日(火)から東京ビッグサイトで開催される「リテールテックJAPAN2018」にて、『Shopらん / 店舗matic』をご紹介するブース(出展社:ドリーム・アーツ)を出展します。『Shopらん / 店舗matic』を体験できるコーナーはもちろん、導入事例のご紹介や、多店舗展開をする中で陥りがちな問題の解決方法をまとめたミニセミナーなどを用意しております。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【出展概要】

「リテールテックJAPAN 2018」

主催 : 日本経済新聞社

開催日 : 2018年3月6日(火)～9日(金)

場所 : 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東1・2・3ホール

入場料 : 当日3,000円 (WEBサイトの事前登録で無料)

URL : <https://messe.nikkei.co.jp/rt/>



『店舗matic』は、流通・小売業、飲食業をはじめとした多店舗チェーンビジネスにおける、本部と店舗間のコミュニケーションの共有基盤を提供するクラウドサービスです。多店舗チェーンビジネスに最適化されたお知らせ機能、情報回収(回答フォーム作成、集計)機能、情報ポータル機能、商売カレンダー(スケジュール)機能、文書管理機能等により、本部と店舗間の情報共有とコミュニケーションの質を向上させ、現場スタッフの作業負担を大幅に軽減します。また、商売の全体像を把握した効果的・効率的なオペレーションを通じて、販売力、収益力の強化、魅力的な店舗創りなどの経営課題の解決を強力に支援します。現在、化粧品専門店、パソコン専門店、旅行代理店、生活雑貨専門店、ドラッグストア、スポーツ専門店、眼鏡専門店等でご導入いただいています。

詳しくは <http://www.nexway.co.jp/4103/> をご覧ください。

株式会社ネクスウェイについて

ネクスウェイの考えるビジネスドメインは様々な手段を通して「伝えること」そのものです。お客様のニーズや目的に合わせて、FAX・メール送信・ダイレクトメール・テレマーケティングなどの手段に加え、スマートフォンアプリやクラウドサービスといった新しい情報提供手段までカバーし、単に「伝える」だけでなく、相手にきちんと「伝わる」、そして相手を「動かす」ところまでを視野に最適解を見つけ出します。

詳しくは、<http://www.nexway.co.jp> をご覧ください。

株式会社ドリーム・アーツについて

1996年12月に設立されたドリーム・アーツは、企業の競争力の源泉である「現場力」の強化、「行動力」の向上、組織の「意識共有」を支援するソリューション・プロバイダです。お客さまとの「対話」から情報共有や業務基盤の製品を生み出し、提供する中でさまざまな解決ノウハウを獲得してきました。高い信頼性のプロダクトやインフラ、途切れることのないワンストップでのサービスを提供します。急速に変化するビジネス環境に合わせ、高い技術力と独創的な発想をもとに、対話と洗練の繰り返しにより課題解決のひとつ先に進めるソリューションパートナーとして「経営課題・業務課題」の総合的な解決をお手伝いしています。

詳しくは、<https://www.dreamarts.co.jp> をご覧ください。

■ 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

事業統括室 広報担当 佐野

東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

電話:03-6388-1615(直通) e-mail:public.relations@nexway.co.jp

■ 『店舗matic』に関するお問い合わせ先

電話:0120-878-537

e-mail:clp@nexway.co.jp

■ 『店舗matic』の詳細はこちら : <http://www.nexway.co.jp/lp/tempo/>

「Shop らん」、「店舗matic」の名称およびロゴは株式会社ドリーム・アーツまたは株式会社ネクスウェイが権利を有する商標です。その他、記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。 Copyright © 2018 DreamArts Co.,Ltd. All rights reserved.